

# 戸籍の窓

令和5年9月1日～30日 受付分

(敬称略)

お誕生  
おめでとうございます

綾戸 宮野 琉暖るゐ

府中 田口 結梨ゆうり

垂井 橋本 結葉ゆい

東神田 松雪 楓南ふうな

岩手 西村 青昂あおば

垂井 長谷部 日那乃ひなの

宮代 桐山 七榎ななか

垂井 濱田 美瞳子みとこ

表佐 若山 陽音はると

東神田 平野 央華おうか

ご結婚  
おめでとうございます

高橋 充 宮代

秋田 尋 新井

北村 仁美 垂井

謹んで  
おくやみ申し上げます

綾戸 廣瀬 良子(89)

伊吹 竹中 伶子(95)

垂井 畠山 孝子(72)

栗原 河合 田鶴子(86)

垂井 福井 よし江(92)

宮代 大庭 利雄(98)

表佐 中嶋 恵子(88)

垂井 齊藤 泰江(95)

垂井 伊藤 マツエ(81)

宮代 寺面 建之(82)

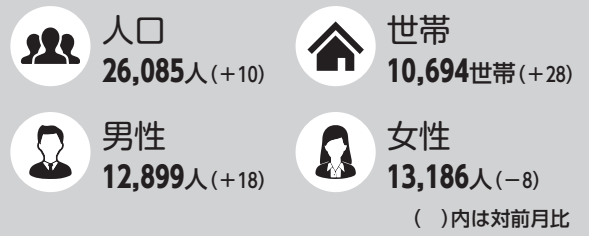
表佐 多和田 邦男(78)

東神田 尾崎 信子(87)

栗原 小林 ふじ子(95)

## 人のうごき

2023年10月1日現在



## 垂井文芸 (俳句)

生涯を教へ芳し石落の黄  
地蔵盆句会育てし巨星逝く  
恩師逝く教へを守り秋深し  
野菊摘む農一筋の妣に摘む  
星月夜仰げば笑みぬ夫婦星  
白雲の流れゆく嶺秋麗あきうら  
栗さんとん中津の銘舗豊かなる  
曼殊沙華津軽の果ての替女の道  
美わしき花野の古刹佛みち  
我が影かすぐ闇になる秋の暮  
山すすき合掌屋根の結の里  
秋深し山墓父母が待つている  
村芝居鼻をくすぐる五平餅  
電子音誰のが鳴るや敬老日  
少年のつむり青々休暇明  
電柱のつっぱり被ふ葛の花  
運動中こつんと目玉赤とんぼ  
月見草熱さの残る磧石  
片言のガイドさやかに旅の宿  
地歌舞伎も地酒もうまし七笑ななわらい  
手を翳し別れゆく程夕すすき

服部 真六  
田中 泉庵  
大井 継雄  
森 敦子  
福井 みどり  
児玉 昌巳  
熊崎 久仁子  
安田 さか江  
岩田 妙子  
川瀬 慶泉  
大羽 志風  
三和 光子  
中嶋 結映  
川地 清恵  
高木 孝子  
服部 克己  
栗野 みねお  
服部 智恵  
高木 初枝  
西田 厚堂  
高木 万翠

「垂井町は、俳句のユネスコ無形文化遺産登録を目指しています」